平成24年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年７月29日

上 場 会 社 名　　株式会社システムリサーチ　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　　3771　　URL　http://www.sr-net.co.jp
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　(氏名)山田　敏行
問合せ先責任者　(役職名)執行役員企画広報室ゼネラルマネージャー　(氏名)小池　貴司　TEL　(052)413－6820

四半期報告書提出予定日　平成23年８月10日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年３月期第１四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	1,531	4.6	△73	―	△70	―	△60	―
23年３月期第１四半期	1,462	△11.0	△88	―	△56	―	△55	―

（注）　包括利益　24年３月期第１四半期　△61百万円(　－%)　23年３月期第１四半期　△54百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年３月期第１四半期	△29　09	―
23年３月期第１四半期	△26　34	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	5,270	2,052	38.9
23年３月期	5,102	2,218	43.4

（参考）　自己資本　24年３月期第１四半期　2,052百万円　23年３月期　2,218百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年３月期	―	0　00	―	50　00	50　00
24年３月期	―				
24年３月期(予想)		0　00	―	50　00	50　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年３月期の連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	3,406	12.8	65	859.1	55	△10.4	28	△6.3	13　40
通期	7,367	14.8	374	179.6	353	79.3	201	92.8	96　40

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（　　）、除外　　―社（　　）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期１Ｑ	2,090,000株	23年３月期	2,090,000株
②　期末自己株式数	24年３月期１Ｑ	209株	23年３月期	157株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年３月期１Ｑ	2,089,804株	23年３月期１Ｑ	2,089,934株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P２「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．補足情報 …… 9
生産、受注及び販売の状況
（１）生産実績 …… 9
（２）外注実績 …… 9
（３）仕入実績 …… 9
（４）受注実績 ……10
（５）販売実績 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した６月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（ＤＩ）は、東日本大震災で部品の供給網が寸断された自動車や電気機械で大幅に悪化し、前回３月調査から15ポイント悪化のマイナス９となりました。大企業非製造業においても電気・ガス、宿泊・飲食サービスなどの悪化で、８ポイント悪化のマイナス５といずれも景況感が悪化しました。

一方、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、平成23年５月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比5.8％減と24か月連続の減少となりました。主力の「受注ソフトウェア」は同4.5％の減少、「計算事務等情報処理」は同7.6％減少、「ソフトウェアプロダクツ」は同22.5％減少であります。当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした厳しい経営環境下でありますが、先行き景況感については改善すると予想している企業が多く、当社の主要顧客からのＩＴ投資需要も徐々に回復の兆しが見え始めております。工作機械メーカーの機械制御システムや自動倉庫関連などの需要が堅調に推移し、ＳＩサービス業務の売上高は、824,949千円（前年同期比3.1％増）となりました。また、顧客との間で長年培われた信頼関係の強化を図るとともに既存顧客の深耕営業に注力した結果、ソフトウエア開発業務の売上高は569,486千円（前年同期比6.4％増）となりました。ソフトウエアプロダクト業務におきましては、コールセンター向け商品や次世代通販業向けのパッケージ商品の販売、ソフトウエア保守売上などで売上高は109,097千円（前年同期比8.9％増）、商品販売ではパソコン・情報機器等を中心に26,396千円（前年同期比0.1％減）、その他のＷＥＢサイトの運営等では1,482千円（前年同期比51.1％増）となりました。

収益面におきましては、顧客企業のＩＴ投資姿勢が上向いてきているものの技術者の待機工数の発生が依然として続いており、また、４月に採用した新入社員40名が教育研修等により売上に寄与できていないことなどから収益を圧迫する結果となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における連結業績は、売上高1,531,412千円（前年同期比4.6％増）、営業損失73,677千円、経常損失70,096千円、四半期純損失60,811千円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金の増加、および仕掛品が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ167,954千円増加し、5,270,901千円となりました。

負債は、運転資金や賞与資金の借り入れなどにより、前連結会計年度末に比べ333,532千円増加し、3,218,464千円となりました。

純資産は、四半期純損失を計上したことや剰余金の配当を行ったことにより、前連結会計年度末に比べ165,578千円減少し、2,052,436千円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期第２四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成23年５月13日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,601,394	1,880,411
受取手形及び売掛金	1,719,198	1,474,214
商品及び製品	2,601	2,365
仕掛品	74,783	191,300
原材料及び貯蔵品	4,300	4,300
その他	187,098	208,924
貸倒引当金	△171	△146
流動資産合計	3,589,206	3,761,372
固定資産		
有形固定資産		
土地	604,806	604,806
その他（純額）	353,741	350,478
有形固定資産合計	958,548	955,285
無形固定資産		
のれん	9,394	4,724
ソフトウエア	290,824	296,236
その他	10,084	9,582
無形固定資産合計	310,302	310,542
投資その他の資産	244,889	243,700
固定資産合計	1,513,740	1,509,528
資産合計	5,102,947	5,270,901

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	389,073	301,562
短期借入金	－	480,000
1年内返済予定の長期借入金	728,775	745,335
未払法人税等	14,348	1,082
賞与引当金	313,558	162,922
受注損失引当金	－	10,383
その他	435,324	525,852
流動負債合計	1,881,079	2,227,137
固定負債		
長期借入金	796,508	781,684
退職給付引当金	184,505	188,108
その他	22,838	21,534
固定負債合計	1,003,852	991,326
負債合計	2,884,931	3,218,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	1,148,696	983,393
自己株式	△139	△180
株主資本合計	2,216,257	2,050,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,758	1,524
その他の包括利益累計額合計	1,758	1,524
純資産合計	2,218,015	2,052,436
負債純資産合計	5,102,947	5,270,901

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	1,462,700	1,531,412
売上原価	1,243,682	1,289,451
売上総利益	219,018	241,961
販売費及び一般管理費	307,699	315,638
営業損失（△）	△88,681	△73,677
営業外収益		
受取利息	8	3
受取配当金	175	191
助成金収入	36,457	7,251
その他	585	693
営業外収益合計	37,226	8,140
営業外費用		
支払利息	4,835	4,480
その他	63	78
営業外費用合計	4,899	4,558
経常損失（△）	△56,354	△70,096
特別利益		
貸倒引当金戻入額	36	－
特別利益合計	36	－
特別損失		
投資有価証券評価損	1,408	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,822	－
その他	27	－
特別損失合計	3,259	－
税金等調整前四半期純損失（△）	△59,577	△70,096
法人税等	△4,518	△9,285
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△55,059	△60,811
四半期純損失（△）	△55,059	△60,811

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△55,059	△60,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115	△234
その他の包括利益合計	115	△234
四半期包括利益	△54,943	△61,045
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54,943	△61,045

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

（１）生産実績

当第１四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	
	生産高（千円）	前年同期比（%）
ＳＩサービス業務	957,238	99.0
ソフトウエア開発業務	569,486	106.4
ソフトウエアプロダクト業務	116,052	115.4
その他	1,482	151.1
合計	1,644,259	102.5

（注）１　金額は、販売価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（２）外注実績

当第１四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	
	外注高（千円）	前年同期比（%）
ＳＩサービス業務	295,058	110.1
ソフトウエア開発業務	120,511	90.6
ソフトウエアプロダクト業務	14,736	279.2
その他	5	100.0
合計	430,311	105.9

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（３）仕入実績

当第１四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	
	仕入高（千円）	前年同期比（%）
商品販売	17,877	99.9

（注）１　金額は、仕入価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（４）受注実績

当第１四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）			
	受注高（千円）	前年同期比（％）	受注残高（千円）	前年同期比（％）
ＳＩサービス業務	1,126,836	123.7	895,692	123.0
ソフトウエア開発業務	581,640	103.3	239,782	87.0
ソフトウエアプロダクト業務	111,438	99.6	19,829	129.2
商品販売	25,200	92.6	2,525	38.2
合計	1,845,115	114.4	1,157,829	112.9

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（５）販売実績

当第１四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	
	販売高（千円）	前年同期比（％）
ＳＩサービス業務	824,949	103.1
ソフトウエア開発業務	569,486	106.4
ソフトウエアプロダクト業務	109,097	108.9
商品販売	26,396	99.9
その他	1,482	151.1
合計	1,531,412	104.6

（注）１　主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	
	販売高（千円）	割合（％）	販売高（千円）	割合（％）
東芝ソリューション㈱	311,859	21.3	183,956	12.0
㈱トヨタコミュニケーションシステム	―	―	168,041	10.9

２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

３　前第１四半期連結累計期間の㈱トヨタコミュニケーションシステムについては、当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。